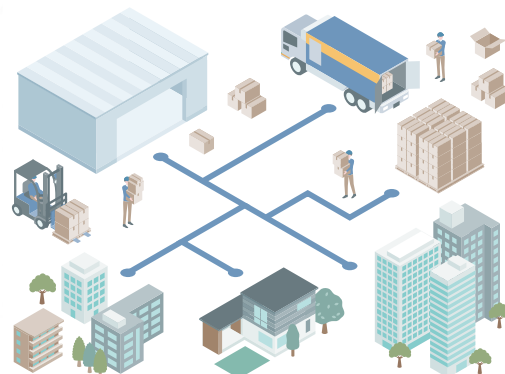


物流における労働問題を考える

視聴無料
(要申込)

——トラック業界の人手不足等を中心に——

近年、物流業界では深刻な人手不足が続いており、特にトラック運転業務に従事する労働者の働き方や処遇が大きな課題となっています。2024年には自動車運転業務に対する時間外労働の上限規制が施行され、業界全体に大きな影響を与えました。こうした状況の中、中継輸送拠点の設置や鉄道・船舶への「モーダルシフト」の推進など現場での創意工夫が進められ、国においても女性ドライバーをはじめ多様な人材の確保・育成に向けた施策が打ち出されています。



本フォーラムでは、行政・研究者による報告に加え、物流企業労使による取組事例を紹介しながら、トラック業界が直面する課題とその対応策について議論し、人手不足への対応や働き方改革の進展が、労働者の処遇改善や業界の持続可能性にどうつながるのか、物流における労働問題を展望します。

第1部 オンデマンド配信

2026年5月22日 金 ▶ 5月29日 金

録画した動画(約90分)を期間内にご視聴いただきます

基調講演

持続可能な物流の実現に向けて

首藤 若菜 立教大学 教授

研究報告

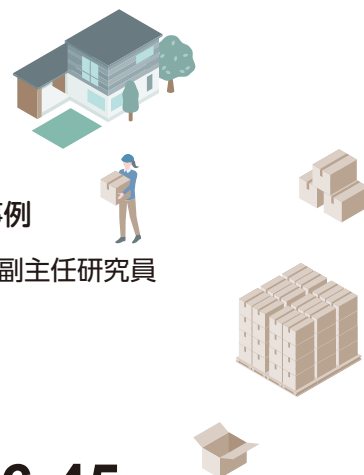
時間外労働の上限規制への対応——運輸業・郵便業の事例

前浦 穂高 長野大学 准教授 / 前 労働政策研究・研修機構 副主任研究員

行政報告

行政の取組報告

指田 徹 国土交通省 物流・自動車局 貨物流通事業課長



第2部 ライブ配信

2026年5月29日 金 14:15 ▶ 16:45

事例報告

西濃運輸株式会社
仙台運送労働組合

パネルディスカッション

パネリスト

首藤 若菜 立教大学 教授
吉田 明宏 西濃運輸株式会社 執行役員
村山 大樹 仙台運送労働組合 中央執行委員長
前浦 穂高 長野大学 准教授 / 前 労働政策研究・研修機構 副主任研究員
濱口桂一郎 労働政策研究・研修機構 労働政策研究所長

コーディネーター



都合によりプログラムの内容が変更になる場合があります

